

## 11. VAX11とM200H間の情報交換

(東大・工) 元岡 達, 田中英彦

松方 純, 深沢友雄

(センター・研開) 安達 淳

本研究では、VAX11上のUNIXから、M-200HのTSSを利用するためのソフトウェア・システムで、複数のユーザが同時に利用できるものを開発する。

本システムでは、VAX-11とM200H間の同期式の回線(2400 bps, SYN同期)を多重化して利用する。回線の多重化は、T560/20ビデオ・データ・システムのクラスタ・コントローラをVAX-11によりシミュレートすることにより実現する。

本システムでは、SYN同期の回線を使用するため、UNIXのカーネルにそのための制御プログラム(dgs ドライバ)を追加する。

今年度は、T560/20のシミュレータ及びdgs ドライバ(単ユーザ用)の作成を行なった。

### 参 考 文 献

- (1) 松方, 深沢, 田中, 元岡: UNIXによる多重仮想端末の実現, 情報処理学会第24回全国大会(6H-4)(1982)